

## 陸上競技大会要項

- 1大会名 第51回 筑前地区中学校 陸上競技大会
- 2期 日 令和4年7月21日(木)  
開門 7:15 審判打ち合わせ 8:40 開閉会式は実施しない 競技開始 9:30
- 3会場 博多の森陸上競技場：福岡市博多区東平尾公園2-1-2 電話 092-611-1515
- 4参加制限 (1)各種目 筑紫14名(9) 糟屋10名(6) 宗像7名(5) 糸島5名(4)  
\* ( )はリレーのチーム数
- (2)参加は学校単位とし、1校1種目2名、1人2種目以内。ただしリレーは兼ねてもよい。  
同一種目での共通とし低学年への出場は認められない。(同一種目とはリレー・100m・ハードル)
- (3)リレーは学校単位とし、1チーム6名以内とする。  
ただし、低学年リレーは、2年2名以上・1年2名以上を登録し、走順は2年—1年—1年—2年とする。
- 5競技方法 (1)学校対抗及び個人競技を並行して行う。  
(2)得点は一位6点、二位5点、三位4点、以下1点を減じ、六位を1点とする。
- 6競技規則 令和4年度日本陸上競技連盟の規則ならびに本大会実施規則を適用する。
- (1)トラック競技は全てタイムレース決勝とする。  
(2)抗議は、そのラウンド終了または正式発表後直ちに各区専門部長を通じて審判長に申し出ること。  
(3)招集はトラック競技においては40分前から15分前までとし、フィールド競技は60分前から30分前までに受け、競技者係の指示にしたがうこと。招集を受けなければ出場を認めない。  
リレーの場合は招集完了1時間前までにオーダーを招集所に提出すること。但し、これは招集を受けたことにはならないので、改めて15分前までに招集を受けること。  
(4)走高跳におけるバーの上げ方は次の通り。(ただし、天候と選手の状態により考慮する)  
男子・・・140 - 145 - 150 - 155 - 160 - 165 (以上3cmきざみ)  
女子・・・125 - 130 - 135 - 140 (以上3cmきざみ)  
(5)走幅跳と砲丸投と三段跳は、次の記録以下は計測しない。  
走幅跳 男子 (4m50cm) 女子 (3m50cm) 三段跳 男子 (9m00cm)  
砲丸投 男子 (7m00cm) 女子 (7m00cm)  
(6)800mはセパレート、1500mはオープンスタート、3000mは、階段式スタートで行う。  
(7)3種目(リレーを含む)出場で競技時間が重なった場合は、その種目の主任に必ず申し出る。この場合はトラック競技を優先する。  
(8)スパイクのピンの長さは9mm以内とする。(但し、高跳びは12mm以内とする)  
(9)県大会は各種目上位6位(リレーも)まで出場できる。(タイムレース決勝における、同タイムの場合は抽選)  
(10)引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては出場校の教育職員とする。  
但し、教育職員以外のコーチは校長が認め筑前地区中体連に登録し承認を受けたものとする。
- 7申し合わせ事項
- (1)開会式、閉会式は実施しない。マナーチェックは招集時に招集所で行う。  
(2)アスリートビブスは、陸協指定のものを胸背部につけること。ただし、跳躍競技の試技中においては、胸背部のどちらかのみにつけてもよい。  
(3)競技に出場する選手以外は、競技場に立ち入らないこと。(特に付添いは認めない)  
(4)Jアラート等警報時は、即座に競技進行を中断し、避難体制をとる。大会が中断した場合、行政の判断と安全の確認の上で、再開する。  
(5)AEDについては、博多の森陸上競技場内事務所に設置している。  
(6)本大会は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、制限付きの有観客で大会を実施する。  
(7)選手は、体調管理チェックシート(福岡陸協指定を編集)を学校受付に、同意書を自校の学校長に提出すること。  
引率者、競技役員、補助員、応援生徒についても、体調管理チェックシートを提出すること。  
(8)可能な範囲で、競技時間に合わせ選手を参加させ、競技終了次第帰らせること。  
(9)新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、日本陸上競技連盟及び福岡県陸上競技協会、筑前地区中学校体育連盟の定める感染対策ガイダンスを遵守すること。
- 8参加資格 筑前地区中学校総合体育大会参加資格「特別規定」による
- 9表彰 (1)団体1位は優勝旗、賞状 2～3位は賞状  
(2)個人は3位まで賞状 ※本大会は、表彰は行わない。該当校の顧問が本部で受け取る。
- 10申込み 令和4年7月7日(木)13:00までにNANS21V・ウェブ登録にて申し込みこと。また、申込書を各区の専門部長に提出すること。その際、申込書はNANS21V・ウェブ登録より印刷し、職印を押印してもらうこと。  
各区の専門部長は7月11日(月)の筑前地区専門部会に各区の申込書を持参し、専門部長に提出すること。
- 11専門委員 専門部長 神村 勇吾(粕屋東中) TEL 092-939-0740  
専門部員 筑紫：吉富 啓太(学業院中：092-923-2521) 糟屋：神村 勇吾(粕屋東中：092-939-0740)  
宗像：渡邊 雅之(河 東中：0940-33-7700) 糸島：古木香寿美(前原西中：092-322-5321)
- 12種目
- 共通種目 (男子)200m 800m 3000m 110mH 400mR 走高跳 走幅跳 砲丸投(5kg) 400m  
(女子)200m 1500m 100mH 400mR 走高跳 走幅跳 砲丸投(2.72kg)
- 低学年種目 (男子)400mR(2・1・1・2年の順) 100mH(1・2年のみ)  
(女子)400mR(2・1・1・2年の順) 80mH(1・2年のみ)
- 学年別種目 (男子)1年1500m 2年1500m 3年1500m 1年100m 2年100m 3年100m 三段跳(3年のみ)  
(女子)1年800m 2年800m 3年800m 1年100m 2年100m 3年100m

# 競技規則

日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

- (1) 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。  
男子 140—145—150—155—160—165 (以降3cmきざみ)  
女子 125—130—135—140 (以降3cmきざみ)
- (2) 走幅跳、三段跳、砲丸投は次の記録以下は計測しない。ただし、天候・会場・その他の状態により変更することもある。  
走幅跳 男子4m50 女子3m50  
三段跳 男子9m00  
砲丸投 男子7m00 女子7m00
- (3) ハードルの規格は次の通り。

種目	高さ	台数	インターバル
共通男子	91.4cm	10台	13.72m-9.14m-14.02m
低学年男子	84.2cm	10台	13.00m-8.50m-10.50m
共通女子	76.2cm	10台	13.00m-8.00m-15.00m
低学年女子	76.2cm	8台	12.00m-7.50m-15.50m

- (4) 抗議は、そのラウンド終了もしくは正式発表後直ちに各区専門部長を通じて審判長に申し出ること。
- (5) 招集は次の通り行う。ただし、リレー競技は招集完了時刻の1時間前までにオーダー用紙を招集所に提出し、改めてトラック競技の招集時刻に間に合うように招集を行うこと。  
トラック競技 40分前から15分前  
フィールド競技 60分前から30分前
- (6) 男子3000mにおいては給水を設置する。
- (7) 棄権する場合は、棄権届を必ず本部に提出すること。
- (8) タイムレース決勝において同タイムの場合は1/1000単位で着差をつける。それでもつかない場合は抽選を行う。
- (9) スパイクのピンの長さは9mm以内のものを使用すること。走高跳は12mm以内。
- (10) シューズに関しては、TR5.5(靴底の厚さ)を適用する。ただし、フィールド競技用シューズにおいては、TR5.5適用除外措置とする。
- (11) アスリートビブスは福岡陸協指定のものを胸背部につけること。ただし、跳躍種目においては、胸背部どちらかでよい。
- (12) リレー走者は、全員同一のユニフォームを着用すること。ただし、低学年リレーはこの限りでない。
- (13) 800mはセパレート、1500m・3000mはオープンスタートで行う。
- (14) 3種目(リレー含む)で競技時間が重なった場合はその種目の主任に必ず申し出てトラック競技を優先する。
- (15) 学校対抗及び個人競技を並行して行う。得点は1位6点、2位5点、3位4点、以下1点を減じ、6位を1点とする。
- (16) 団体・個人3位まで賞状を授与する。団体優勝校には優勝旗も授与する。
- (17) 表彰は学校総合のみ行う。結果発表終了後、本部にて直ちに行う。その他の賞状は顧問が本部に取りに来ること。

## 注意事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日本陸上競技連盟及び福岡県陸上競技協会、筑前地区中学校体育連盟の定めるガイダンスを遵守すること。
- (2) 引率者、選手、補助員、応援生徒は体調管理チェックシート(福岡陸協作成を編集)を受付で必ず提出すること。また、中体連指定の同意書を事前に学校長に提出しておくこと。
- (2) 本大会は、制限付きの有観客で行う。観戦は選手の家族のみとする。スタンドに入場する際は、体調管理チェックシート(福岡陸協作成)をスタンド3階中央門扉にて必ず提出すること。また、入場許可書(家族)を持参し、体調管理チェックシートを提出する際に担当者からサインをもらうこと。再入場する際は、その入場許可書で入場を許可する。
- (3) 開閉開式は行わない。マナーチェックは招集時に行う。
- (4) 競技に出場する選手以外は競技場内に入らない。
- (5) 本部前や競技場建物内は通行しない。
- (6) 本大会はメインスタンドのみの借用。サイド・バックスタンドでの応援・観戦はしない。
- (7) アップはできる限り補助競技場、雨天練習場で行うこと。また、砲丸投の練習は投てき練習場のみで行うことができる。
- (8) 駐車場は第1、第2、第3駐車場が使用できる。バスの乗降は第3駐車場のみで許可する。バスは道路沿いの正門より敷地に入らない。
- (9) 生徒・保護者のトラック・フィールド内での写真・動画撮影を禁止する。また、撮影した写真・動画は個人情報保護の観点からネットやSNS上にアップしない。
- (10) 6位までに入賞した選手、チームの顧問は、本部で県大会手続きを当日中に必ず行ってください。
- (11) 当日朝の流れは次の通り。  
6:00 道路沿い競技場入口 開門  
7:15 スタンド3階中央門扉、補助競技場・投てき練習場、第3駐車場 開門  
7:45~8:15 学校受付(競技場正面入口)  
8:30 観客のスタンド入場開始 / メイン競技場での練習終了  
8:40 顧問及び審判打ち合わせ / 補助員集合完了(走幅跳ピット)  
9:00 開会アナウンス  
9:30 競技開始